

シャトルバス時刻表・バス乗り場案内

(各便定員 28 名・先着順)

JR高槻駅南口(メガネ屋さん前付近) 発着

時	JR 高槻駅南発	時	阿武山観測所発
09	30	09	
10	0	10	50
11	0	11	0
12		12	20
13	5	13	10
14	10	14	20
15		15	40
16		16	5

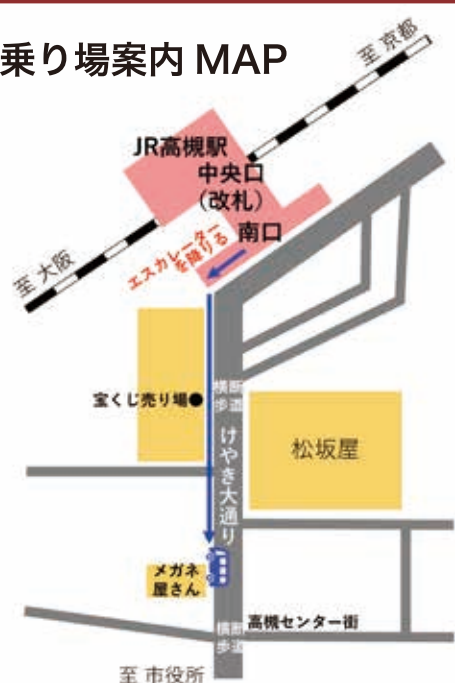
※赤字便はJR摂津富田駅経由

JR摂津富田駅(パチンコダイアナさん付近) 発着

時	JR 摂津富田駅発	時	阿武山観測所発
09	30	09	
10	45	10	
11		11	20
12	0	12	
13	30	13	10
14		14	20
15		15	40
16		16	5

※赤字便はJR摂津富田駅経由JR高槻駅南行き

バス乗り場案内 MAP



バス乗り場案内 MAP



※路線バス乗降場所・一般車乗降場所ではありません。

アクセスMAP(自家用車・徒歩の方)



★駐車場の台数が限られていますので満車の場合は入場まで長時間お待ちいただく可能性があります。

できるだけシャトルバス、公共交通機関でのご来場をお願いいたします。

※観測所には売店・食堂・自動販売機はありません。

京大ウィークス 2026

阿武山観測所「特別公開」

地震・防災研究の最前線

申し込み不要

参加費
無料

10月11日(日)・12日(月・祝)
10:00~16:00

会場

京都大学阿武山観測所
大阪府高槻市奈佐原944



会場へ無料シャトルバスを運行いたします。詳細は裏面へ。

ホームページ

<https://www.npo-abuyama.org>
(NPO 法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアム)

詳細は、上記ホームページをご覧ください

お問い合わせ

contact@npo-abuyama.org



HPはコチラ▶

阿武山観測所は、設立から95年以上にわたり、さまざまな観測機器で地震観測を続け、地震学の発展をリードしてきた歴史ある観測所です。

京大ウィークス2026では、特別講演「阿武山観測所創設者・志田順 生誕150周年」を開催します。また、毎年好評の防災クイズに加え、今年はお子様を楽しみながら学べる「阿武山観測所こども博士認定クイズ」を実施します。

自由見学の施設公開も行いますので、ご興味に応じて、観測所内外をゆっくりとご覧いただけます。

当日は、JR高槻駅、JR摂津富田駅より無料シャトルバスを運行いたします。

京大ウィークス 2026 阿武山観測所「特別公開」

各回定員
60名

特別講演「阿武山観測所創設者・志田順 生誕150周年」

当日先着順 / 中学生以上を対象としています 場所：西館2階セミナー室

講演①: 10月11日(日) 14:15～15:15

日本の地球物理学の父・志田順について / 菱木風花 (一橋大学 博士研究員)

志田順は、日本の地球物理学の父と呼ばれているように、この分野の研究活動と制度化の両面において今日の礎を築く重要な役割を果たしました。特に、京都帝国大学に着任した明治末期から、日本の地震研究の拠点を京都にも位置付け、西日本地域の地震観測研究を活発化させる担い手となります。もとは物理学を専攻していた志田は、どのような考えによって、地震研究に力を注ぐようになったのでしょうか。歴史資料をもとに、紐解きます。

講演②: 10月12日(月・祝) 14:15～15:15

阿武山観測所の歴史 / 飯尾能久 (NPO 法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアム)

志田順の亡後、その遺志は後輩たちに受け継がれ、阿武山観測所を発展させてきました。1960年代からは、観測所の外における衛星観測網を設置し、1976年にはそれをオンラインリアルタイム化しました。その後、防災研究所の関係施設と合併して、多くの機能は宇治キャンパスに引っ越ししました。一時は存続が危ぶまれましたが、2011年ごろから、サイエンスミュージアム活動を主として再活用を始めました。阿武山の歴史について、簡単に紹介します。

各回定員
60名

クイズで知ろう 地震・防災・阿武山観測所

当日先着順 / 小学生以上を対象としています 場所：西館2階セミナー室

クイズ①: 10月11日(日) 11:00～12:00

みんなで学べる地震と防災クイズ / 坂手央人 (NPO 法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアム)

地震はどうして起きるの? 災害が起きたらどうやって逃げるの? 地震や防災のこと、知ってるつもりで知らなかった。子供も大人もクイズで楽しく学びながら、みんなで防災力をアップしよう!!

クイズ②: 10月12日(月・祝) 11:00～12:00

阿武山観測所こども博士認定クイズ / 渡邊三来生 (NPO 法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアム)

豊かな自然・歴史ある建物・巨大な地震計などなど、観測所のヒミツを3択クイズで解き明かそう! クイズに挑戦してくれた子どもたちには、「阿武山観測所こども博士」缶バッジをプレゼント! 大人も一緒に楽しめる! みんなで全問正解をめざそう!

西館2階セミナー室 イベント一覧

阿武山アースダイバー

大阪平野の地下 2000m の世界を案内する観測所オリジナルの CG 映像です。特別講演・クイズで知ろうの合間に上映します。



阿武山観測所・阿武山周辺の写真コンテスト開催中!



日時 / 10月11日(日) 12日(月・祝)

第6回阿武山観測所・阿武山周辺の写真コンテストを開催中です。対象は、阿武山観測所や阿武山周辺含む北摂地域で撮影された自然の景観、人々の生活、動植物などテーマ自由の写真です。応募締め切りは、2026年12月31日です。詳しくは、NPO 法人のホームページをご覧ください。前回までの応募作品並びに入賞作品をスライドショーで展示しています。

アマチュア無線体験運用

日時: 10月11日(日) 18時～20時
対象: 小中高生5名以内(多数の場合抽選)



特別イベント
南極昭和基地(8J1RL)とのアマチュア無線交信チャレンジ
第68次南極越冬隊員とアマチュア無線で無線交信体験しませんか

★交信開始が日本時間19時頃からとなりますので、大人の同伴が必ず必要です。
★電波伝搬状況により交信できないことがあります。
★詳しくは NPO 法人のホームページをご覧ください。

実際の地震の揺れを体験してみよう!



開催日時: 10月12日(月・祝) 12:00～14:00 先着順でご案内(※雨天中止)

気象庁の震度と揺れの解説には震度6強～震度7の揺れは「立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされ、動くこともできず、飛ばされることもある。」とあります。

地震体験車で地震の揺れを体験いただけます。

協力: 高槻市消防本部



【中庭】

環境整備ボランティア(阿武山グリーンクラブ)が整備した庭園です。

【阿武山古墳】

藤原鎌足が眠ると言われています。

【屋上からの眺望】(本館屋上)

大阪平野が一望できます。雨天時は中止します。

【アマチュア無線体験】(本館3階)

特別企画です。詳細は、上記の説明をご覧ください。

【歴史的資料の展示】(本館2階)

今年は阿武山観測所を設立し、初代所長となった志田順の生誕150年、没後90年となる年です。志田順を偲ぶ色々な資料や研究成果などを展示します。

【臨時セミナー会場 測地機器・地震と水パネル電磁気探査ジオラマ展示】(本館1階昭和教室)

建設当時のデザインにこだわった天井や床をご覧ください。

【歴代地震計・フーコーの振り子】(本館地下)

観測所開設当初に設置された地震計や世界中でここにしかない地震計など、貴重な地震計群をご覧ください。

【実際の地震の揺れを体験してみよう!】(屋外駐車場付近)

特別企画です。詳細は、上記の説明をご覧ください。

受付前(屋外)、西館ホワイエ、本館1階昭和教室前に休憩スペースがございます。
※館内での喫食は原則ご遠慮いただいております。

【受付】

【満点地震計デモ・岩石標本・阿武山古墳パネル】(西館2階ホワイエ)

世界最小・最軽量の満点地震計の性能を直接ご覧下さい。

【メイン会場】(西館2階セミナー室)

・特別講演
・クイズで知ろう
・「阿武山アースダイバー」上映
・写真コンテスト入賞作品展示
詳細は、上記の説明をご覧ください。

【歴史的作業機械・重錘式15ton圧縮装置】(西館1階)

地震観測を支えてきた歴史的作業機械などをご覧ください。

【地盤液状化実験を行おう】(西館1階)

見学者参加型で地盤液状化実験の実験を行います。

【波形記録書庫】(西館1階)

開所以来の地震波形記録を保管している書庫です。

